



2026年2月19日

各 位

会社名 伊藤忠商事株式会社  
代表者名 代表取締役社長COO 石井 敬太  
(コード番号 8001 プライム市場)  
問合せ先 I R 部長 原田 和典  
(T E L . 0 3 - 3 4 9 7 - 7 2 9 5 )

### 日立建機株式会社株式の追加取得に関するお知らせ

当社は、日本産業パートナーズ株式会社（以下、「JIP」といいます。）が管理・運営・情報提供を行う投資ファンドが出資する特別目的会社である HCJ ホールディングス株式会社（以下、「JIP SPC」といいます。）と、シトラスインベストメント合同会社（以下、「シトラス」といいます。）が折半で保有する HCJI ホールディングス株式会社（以下、「HCJI」といいます。）において、JIP SPC が保有する HCJI 株式の全持分を自己株式として取得することについて決議をし、合意いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

なお、HCJI は日立建機株式会社（以下、「日立建機」といいます。）の株式の 26%を保有しております。また、シトラスは本年 2 月上旬に市場内取引を通じて日立建機株式 0.4%を追加取得済みであり、本株式追加取得によって、当社がシトラスを通じて保有する日立建機への議決権比率（直接・間接保有分を含め）は 33.4%となる見込みです。当社としては日立建機株式のさらなる取得の計画はございません。

#### 1. 本株式追加取得の理由・目的

日立建機は、2025 年度を最終年度とする 3 カ年の中期経営計画「BUILDING THE FUTURE 2025 未来を創れ」において、「革新的ソリューション」「バリューチェーン拡充」「米州事業拡大」「人・企業力強化」の 4 つを成長戦略の柱に掲げ、持続可能な成長と企業価値の向上を目指しています。建設・鉱山業界が直面する労働力不足、環境規制の強化、インフラ老朽化等の複雑な社会課題に対応するため、従来のハードウェア中心の事業構造からの転換を推進し、デジタル技術等を活用した建設機械の高度化や、機械ライフサイクル全体を通じたサービスの強化に取り組んでいます。

こうした進化の一環として、日立建機は 2027 年 4 月 1 日付で商号をランドクロス株式会社（英語表記：LANDCROS Corporation）に変更し、コーポレートブランドを「LANDCROS」に変更する計画を公表しています。「LANDCROS」は、「豊かな大地、豊かな街を未来へ 安全で持続可能な社会の実現に貢献する」というビジョンのもと、世界中の建設・鉱山業界のお客さまに革新的なソリューションを提供し続けるという決意を体現する新ブランドであり、今後、連結子会社を含めたグローバルでのブランド認知向上が見込まれています。

当社は、今回の本株式追加取得を通じて、日立建機とのパートナーシップを一層強化し、日立建機と当社が培ってきたネットワークやノウハウを最大限に活用することで、グローバル市場における競争力と企業価値のさらなる向上を共同で実現していくことを目的としています。

##### (1) 日立建機の持続的成長へのコミットメント強化

当社は、2022 年の資本提携以降、日立建機との強固なパートナーシップのもと、グローバル建機市場における同社の競争力強化および企業価値向上に取り組んでまいりました。本株式追加取得により、当社は日立建機が「LANDCROS」ブランドのもとで目指す「ソリューションプロバイダー」への変革と、中長期的な成長戦略の遂行を、資本面・事業面・経営面からより強力に支援してまいります。

## (2) 経営課題への実効的な支援の強化

日立建機は、事業基盤の一層の強化と持続的成長の実現に向けたさまざまな取り組みを進めています。当社は、伊藤忠商事グループが培ってきた業界横断的な事業管理やKPI運営ノウハウ、人材マネジメント、M&A、ガバナンス強化に関する知見を活かし、日立建機の取り組みをより実効性の高い形で支援していきます。

## (3) 重点市場・新領域における協業の加速

北米市場をはじめとする日立建機の重点市場において、販売、レンタル、ファイナンス事業等の共同推進に加え、M&Aの機会を通じて、当社グループのグローバルネットワークとビジネス基盤を最大限に活用した協業を一層加速します。また、SDGsやゼロエミッション建機といった環境・次世代技術分野、さらにはライフサイクルサービスを含む「バリューチェーン事業」においても連携を強化し、日立建機のグローバル事業での成長に貢献していきます。

## (4) 人材・ガバナンス面での支援拡充

今後、日立建機本社および海外拠点等への当社人材派遣を拡大し、経営・事業運営の現場に密着した支援体制を構築します。あわせて、日立建機とHCJIとの資本提携契約に基づく取締役候補者指名等を通じて、経営ガバナンスの高度化や、グローバルガバナンス体制の強化にも積極的に貢献します。これにより、日立建機が新たなコーポレートブランド「LANDCROS」のもとで掲げる中長期的な成長戦略の実行力を高め、企業体質の一層の強靭化を後押しします。

## (5) 伊藤忠グループとのシナジー最大化

建機・資機材分野における当社グループの幅広いビジネス基盤、ファイナンス、物流、サプライチェーンマネジメント、ESG・SDGs対応などに関する知見とのシナジーを最大化することで、日立建機の事業活動全体における顧客価値の向上と、グローバルでの事業機会の拡大を図ります。これにより、日立建機グループが「LANDCROS」ブランドのもとで提供するソリューションの裾野を広げ、従来の建設機械メーカーの枠を超えたビジネスモデルの進化を共に推進していきます。

本株式追加取得を通じ、当社は日立建機（将来のランドクロス株式会社）のパートナーとして、持続的な成長と企業価値の向上に、一層大きく貢献してまいります。

## 2. 本株式取得ストラクチャー概要及び本取引に関する内容

現状	<pre> graph TD     ItochuTreasury[伊藤忠トレジャリー] -- 融資 --&gt; Shitras[シトラス]     Shitras -- 7.4% --&gt; Hitachi[日立建機]     Shitras -- 50.0% --&gt; JIPSPC[JIP SPC]     JIPSPC -- 50.0% --&gt; HCJI[HCJI]     OtherShareholders[他株主] -- 66.6% --&gt; Hitachi     HCJI -- 26.0% --&gt; Hitachi   </pre>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2026年2月上旬にシトラスによる日立建機株式につき議決権比率0.4%の追加取得完了</li> </ul>
自己株式取得後	<pre> graph TD     ItochuTreasury[伊藤忠トレジャリー] -- 融資 --&gt; Shitras[シトラス]     Shitras -- 7.4% --&gt; Hitachi[日立建機]     Shitras -- 100.0% --&gt; HCJI[HCJI]     OtherShareholders[他株主] -- 66.6% --&gt; Hitachi     HCJI -- 26.0% --&gt; Hitachi   </pre>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JIP SPC保有のHCJI持分株式全量をHCJIがJIP SPCから自己株式取得</li> <li>当社のシトラスを通じた日立建機への出資比率は、直接・間接保有分含め議決権比率33.4%となる見込み</li> </ul>

自己株式の取得価額は、当該株式に係る市場株価やディスカウンテッド・キャッシュ・フロー方式等の複数の企業価値評価手法を用いて、合理的に算定しています。

なお、HCJI の自己株式取得に際しては HCJI がシトラスを通じて伊藤忠トレジャリー株式会社より融資を受ける予定です。

#### シトラスの概要

(1) 名 称	シトラスインベストメント合同会社
(2) 所 在 地	東京都港区北青山2丁目5番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 伊藤忠商事株式会社 職務執行者 牛島 浩
(4) 事 業 内 容	HCJI 及び日立建機株式の保有
(5) 資 本 金 の 額	1万円
(6) 設 立 年 月 日	2022年2月22日
(7) 社員及び持分比率	当社 100.0%

#### HCJI の概要

(1) 名 称	HCJI ホールディングス株式会社
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内2丁目1番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 馬上 英実
(4) 事 業 内 容	1. 日立建機株式の保有 2. 前号に付帯する一切の業務
(5) 資 本 金 の 額	1万円
(6) 設 立 年 月 日	2021年12月23日
(7) 大株主及び持株比率	シトラス 50.0% JIP SPC 50.0%

#### 3. 今後の予定

(1) 各種法規制のクリアランス	2026年2月～4月（予定）
(2) HCJI による JIP SPC 持分の自己株式取得完了日	2026年4月（予定）

#### 4. 今後の見通しについて

本件による 2026 年3月期の当社連結業績への影響は軽微です。来期以降の影響につきましては現在精査中であり、今後策定する経営計画等を踏まえてご説明することを予定しております。

以 上